

令和元（2019）年
香川県観光客動態調査報告
（確定版）

令和2年7月

かがやくけん、かがわけん。

香川県

うどん県
それだけ
じゃない
香川県



《 目 次 》

1	香川県観光客動態調査実施要領	1
2	令和元(2019)年香川県観光客動態調査報告概要	2
3	県外観光客の動向	
	(1) 県外観光客入込数の推移	3
	(2) 交通機関別県外観光客入込数	4
	(3) 交通機関別県外観光客入込数の推移	5
	(4) 交通機関別県外観光客入込数の推移(詳細)	6
	(5) 宿泊有無別県外観光客入込数	7
	(6) 香川県内での観光消費金額(宿泊客、日帰り客別)	7
	(7) 香川県内での費目別観光消費金額	8
	(8) 1人当たりの平均観光消費金額	8
4	主要観光地入込客数	
	(1) 主要観光地入込客数の推移	9
	(2) 主要観光地入込客数の推移(詳細)	10
	(3) 主要観光地月別入込客数	11
	(4) 主要観光地月別入込客数(詳細)	12
	(参 考)	
	令和元年度観光客アンケート調査の概要	13

1. 調査の目的

令和元（2019）年（1月～12月）中に、県外から香川県を訪れた観光客入込数を推計し、今後の観光行政のための参考とする。

2. 調査対象期間

平成31年1月1日から令和元年12月31日まで

3. 調査内容

（1）県外観光客入込数

令和元年の交通機関（JR、船舶、航空機）および高速道路の利用者数をもとに香川県内への県外観光客入込数を推計。

（2）宿泊有無別県外観光客入込数

県外観光客数（宿泊・日帰り別）を観光庁の宿泊旅行統計調査結果等をもとに算出。

（3）香川県内での観光消費金額

県外観光客数および「令和元年度観光客アンケート調査」（（公社）香川県観光協会実施）の結果から算出した1人当たりの平均観光消費金額をもとに算出。

（4）主要観光地入込客数

各施設から報告のあった、県内主要観光地（栗林公園、屋島、琴平、小豆島）を訪れた観光客入込数（県外観光客＋県内観光客）。

1. 県外観光客入込数

(1) 概要

令和元(2019)年の県外観光客入込数は、9,687千人(前年比2.9%増)となり、7年連続で9百万人を超え、過去最多である瀬戸大橋が開通した昭和63年の1,035万人に次ぐ2番目の入込み数となっています。

増加の要因としては、瀬戸内国際芸術祭2019の開催年であったことやゴールデンウィークが飛び石ではなく連続した10日間の連休であったこと、また、高松空港における台北線の増便(平成31年3月末から令和元年11月末まで毎日運航)等によるインバウンドの増加などにより、前年を上回る結果になったと考えられます。

(2) 交通機関別内訳

県外からの観光客入込数を交通機関別にみると、JR利用が1,360千人と前年比3.5%の増加となったほか、船舶利用は557千人と前年比6.4%の増加、航空機利用は403千人と前年比6.3%の増加、高速バス等を含む自動車利用が7,367千人で前年比2.3%の増加となりました。

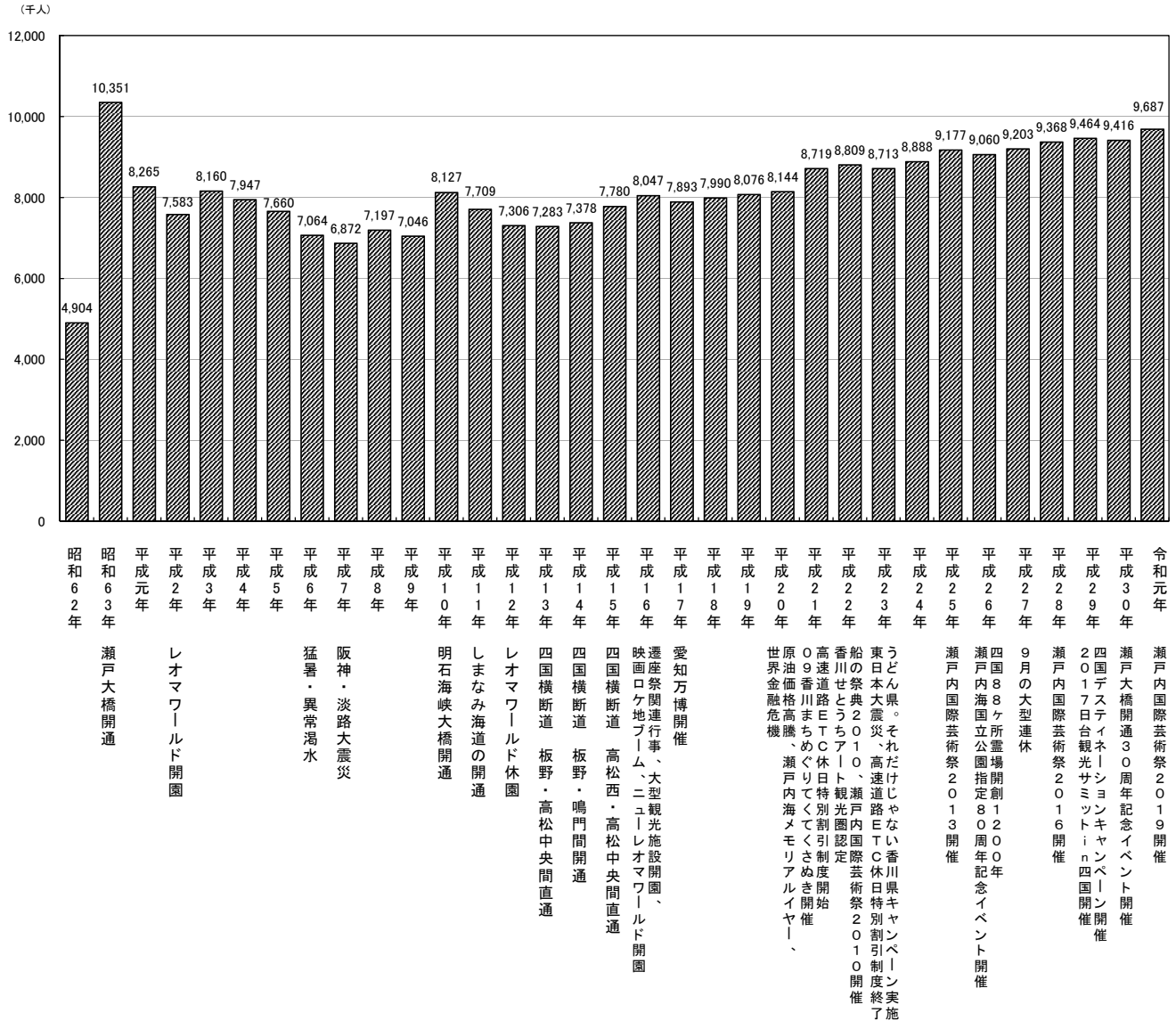
2. 主要観光地入込客数(県内客+県外客)

令和元(2019)年の県内主要観光地(栗林公園、屋島、琴平、小豆島)への入込客数は、総計で5,091千人となり、平成30年7月豪雨からの反動もあり、前年比12.3%の増加となり、5年ぶりに5百万人を上回りました。

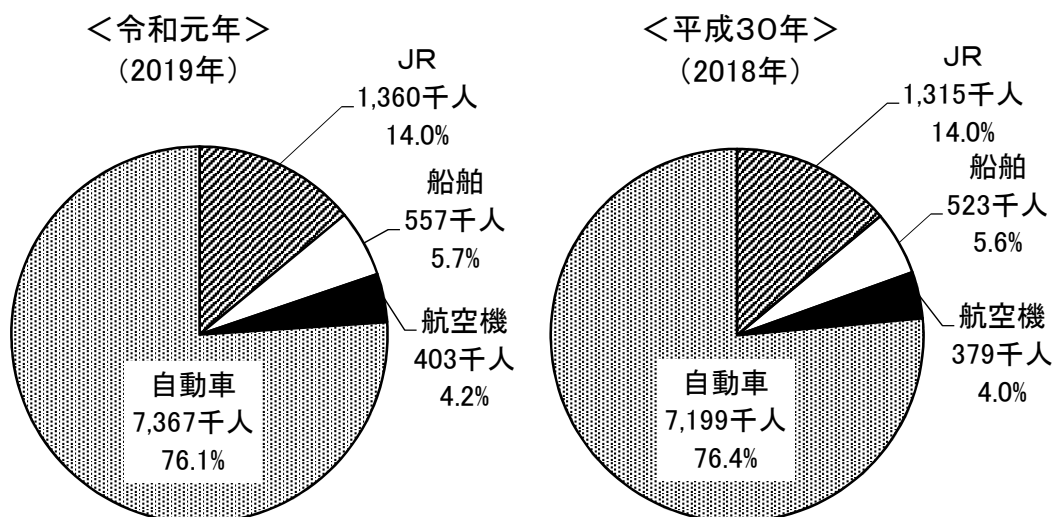
観光地別にみると、栗林公園が783千人で前年比9.0%の増加、屋島が525千人で前年比7.4%の増加、琴平は2,630千人で前年比16.3%の増加、小豆島が1,153千人で前年比8.2%の増加となり、すべての観光地で増加となりました。

- ・栗林公園…恒例となった春・秋のライトアップ期間中に好天に恵まれて好調に推移したことや、ゴールデンウィークが10日間の連休であったこと等により、外国人旅行者を含む入園者が増加し、4年連続で70万人を超えた。
- ・屋島…瀬戸内国際芸術祭2019の開催年であったことや、ゴールデンウィークが10日間の連休であったこと、また山上での新たなイベントの開催等により、前年比7.4%の増加となり、3年ぶりに50万人を超えた。
- ・琴平…好天に恵まれたゴールデンウィーク期間中に、記念となる御朱印を求めた参拝客をはじめとした多くの観光客が訪れたこと等により、前年比16.3%の増加となった。
- ・小豆島…3年ぶりに開催された瀬戸内国際芸術祭2019の効果により、開催期間を中心に観光客が増加したことや、年間を通して外国人旅行者が好調に推移したこと等により、前年比8.2%の増加となった。

(1) 県外観光客入込数の推移



(2) 交通機関別県外観光客入込数

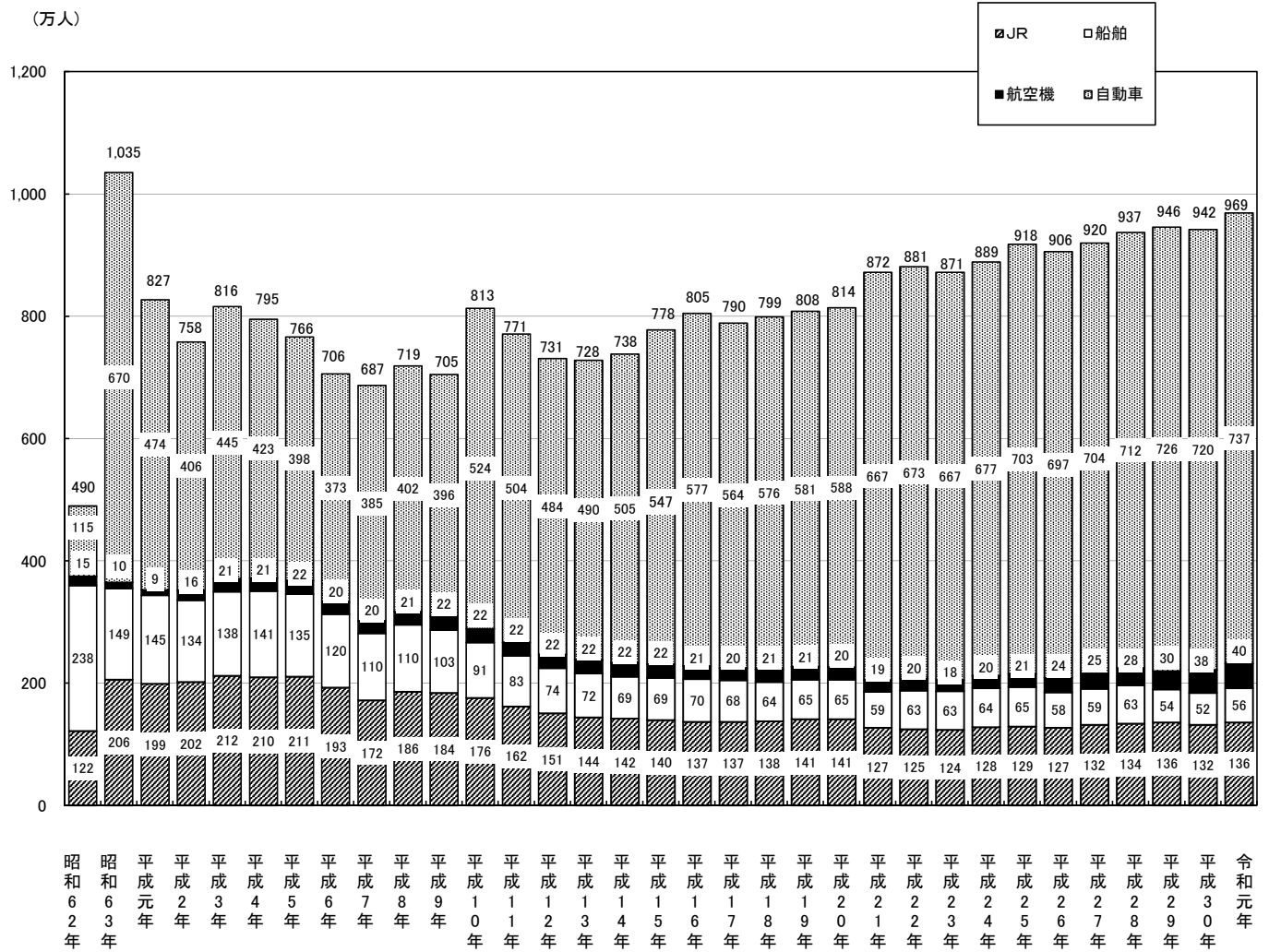


(単位:千人)

交通機関		令和元年 (2019年)	平成30年 (2018年)	前年比(%)
J R	瀬戸大橋線	1,064	1,033	103.0%
	四国内より	296	282	105.0%
	小計	1,360	1,315	103.5%
船舶	香川本土(直島を含む)へ	92	87	105.4%
	小豆島へ	465	436	106.6%
	小計	557	523	106.4%
航空機		403	379	106.3%
自動車	瀬戸中央自動車道	3,466	3,383	102.4%
	神戸淡路鳴門自動車道	2,067	1,974	104.7%
	西瀬戸自動車道	115	110	104.4%
	四国3県より	1,719	1,732	99.2%
	小計	7,367	7,199	102.3%
合計		9,687	9,416	102.9%

※前年比は千人単位ではなく、人単位で計算した数値

(3) 交通機関別県外観光客入込数の推移



(4)交通機関別県外観光客入込数の推移(詳細)

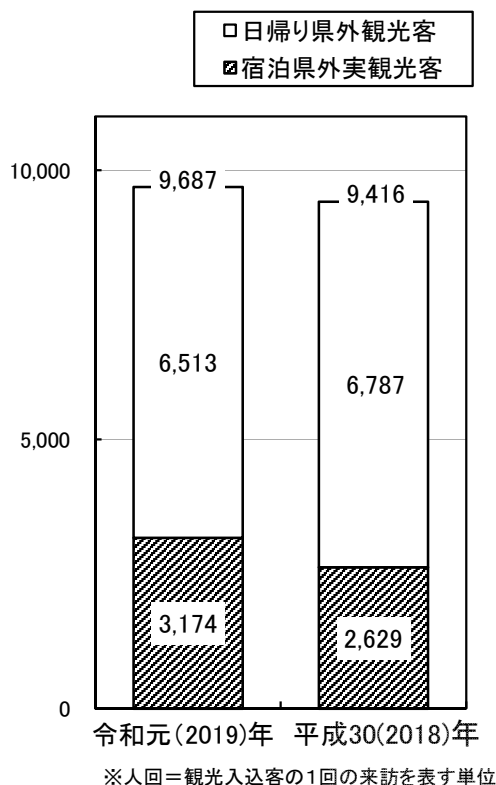
(単位:千人)

交通機関 年	J R	船 舶		航 空 機	自 動 車				合 計
		香 川 本 土 へ	小 豆 島 へ		自瀨 動戸 車中 道央	自鳴神 動戸 車淡 道門路	自西 動瀨 車道戸	よ四 国 3 り県	
昭和62年	1,226	1,432	944	150	-	-	-	1,152	4,904
昭和63年	2,057	756	738	97	5,052	-	-	1,651	10,351
平成元年	1,986	732	718	91	3,604	-	-	1,134	8,265
平成2年	2,016	664	679	160	3,110	-	-	954	7,583
平成3年	2,123	637	744	205	3,415	-	-	1,036	8,160
平成4年	2,101	628	778	214	3,171	-	-	1,055	7,947
平成5年	2,113	616	735	219	2,938	-	-	1,039	7,660
平成6年	1,933	519	680	200	2,764	-	-	968	7,064
平成7年	1,723	480	624	200	2,839	-	-	1,006	6,872
平成8年	1,865	453	643	210	2,958	-	-	1,068	7,197
平成9年	1,834	424	610	217	2,907	-	-	1,054	7,046
平成10年	1,764	304	601	221	2,870	1,307	-	1,060	8,127
平成11年	1,623	258	568	222	2,643	1,306	83	1,006	7,709
平成12年	1,507	238	498	224	2,442	1,348	91	958	7,306
平成13年	1,440	213	506	218	2,414	1,442	91	959	7,283
平成14年	1,424	155	534	215	2,355	1,561	101	1,033	7,378
平成15年	1,400	143	548	216	2,326	1,660	112	1,375	7,780
平成16年	1,371	148	548	209	2,402	1,706	120	1,543	8,047
平成17年	1,372	156	518	204	2,295	1,608	105	1,635	7,893
平成18年	1,383	147	495	208	2,313	1,669	138	1,637	7,990
平成19年	1,411	156	493	211	2,336	1,667	97	1,705	8,076
平成20年	1,409	139	506	207	2,386	1,705	96	1,696	8,144
平成21年	1,268	102	487	190	3,075	1,909	104	1,584	8,719
平成22年	1,246	133	498	197	3,176	1,955	109	1,495	8,809
平成23年	1,240	119	506	181	3,079	1,881	106	1,601	8,713
平成24年	1,277	106	538	200	3,063	1,906	109	1,689	8,888
平成25年	1,291	99	548	205	3,156	1,955	114	1,809	9,177
平成26年	1,276	90	489	239	3,170	1,939	107	1,750	9,060
平成27年	1,318	87	501	257	3,231	1,986	109	1,714	9,203
平成28年	1,341	92	538	278	3,283	1,993	116	1,727	9,368
平成29年	1,359	87	454	306	3,377	1,990	116	1,775	9,464
平成30年	1,315	87	436	379	3,383	1,974	110	1,732	9,416
令和元年	1,360	92	465	403	3,466	2,067	115	1,719	9,687
前年比 (%)	103.5%	105.4%	106.6%	106.3%	102.4%	104.7%	104.4%	99.2%	102.9%

※前年比は千人単位ではなく、人単位で計算した数値

(5) 宿泊有無別県外観光客入込数

① 県外観光入込客実人数
(千人回)



② 県外宿泊・日帰り別観光客実人数

(単位:人回)

	宿泊観光客	日帰り観光客	総数
令和元(2019)年	3,173,930	6,512,686	9,686,616
平成30(2018)年	2,629,488	6,786,768	9,416,256

※令和元年実宿泊観光客 前年比 20.7%増

※令和元年日帰り観光客 前年比 4.0%減

③ 県外延べ宿泊観光客の状況

(単位:人泊)

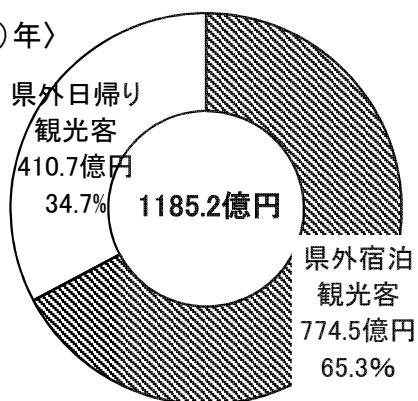
	人数
令和元(2019)年	3,847,340
平成30(2018)年	3,250,710

※令和元年県外延べ宿泊観光客数 前年比 18.4%増

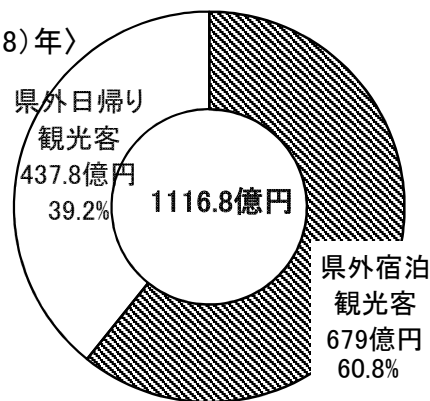
※平均宿泊日数 令和元年: 1.21日 平成30年: 1.24日

(6) 香川県内での観光消費金額(宿泊客、日帰り客別)

〈令和元(2019)年〉



〈平成30(2018)年〉



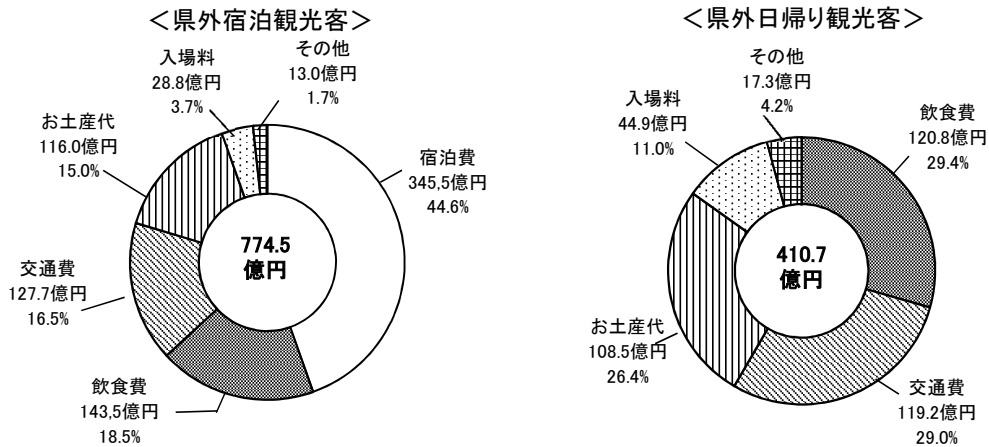
(単位:千円)

	県外宿泊観光客	県外日帰り観光客	計
令和元年(2019年)	77,447,066	41,068,998	118,516,064
平成30年(2018年)	67,901,269	43,774,653	111,675,922

※県外宿泊観光客の観光消費金額
 ※県外日帰り観光客の観光消費金額
 ※県外観光客(宿泊・日帰り)の観光消費金額

前年比 14.1%増
 前年比 6.2%減
 前年比 6.1%増

(7) 香川県内での費目別観光消費金額(令和元年)

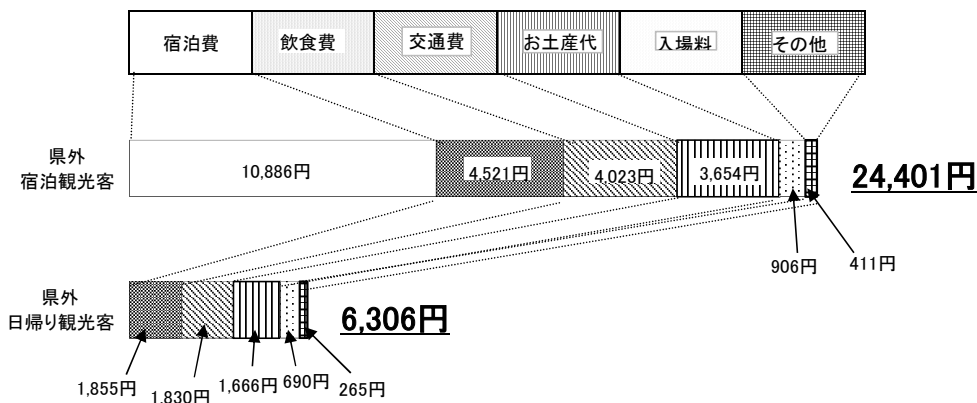


(単位: 千円)

		宿泊費	飲食費	交通費 (ガソリン代、駐車場代含む)	お土産代	入場料	その他 (遊興費・娯楽費等)	合計
令和元(2019)年	県外宿泊観光客	34,551,402	14,349,338	12,768,720	11,597,540	2,875,581	1,304,485	77,447,066
	県外日帰り観光客		12,081,033	11,918,215	10,850,135	4,493,753	1,725,862	41,068,998
	計	34,551,402	26,430,371	24,686,935	22,447,675	7,369,334	3,030,347	118,516,064
平成30(2018)年	県外宿泊観光客	27,883,091	13,728,557	11,490,863	11,154,288	2,571,639	1,072,831	67,901,269
	県外日帰り観光客		12,182,249	12,596,241	11,557,866	6,515,297	923,000	43,774,653
	計	27,883,091	25,910,806	24,087,104	22,712,154	9,086,936	1,995,831	111,675,922

(8) 1人当たりの平均観光消費金額

(金額は、(公社)香川県観光協会実施の「観光客アンケート調査」結果による数値。)



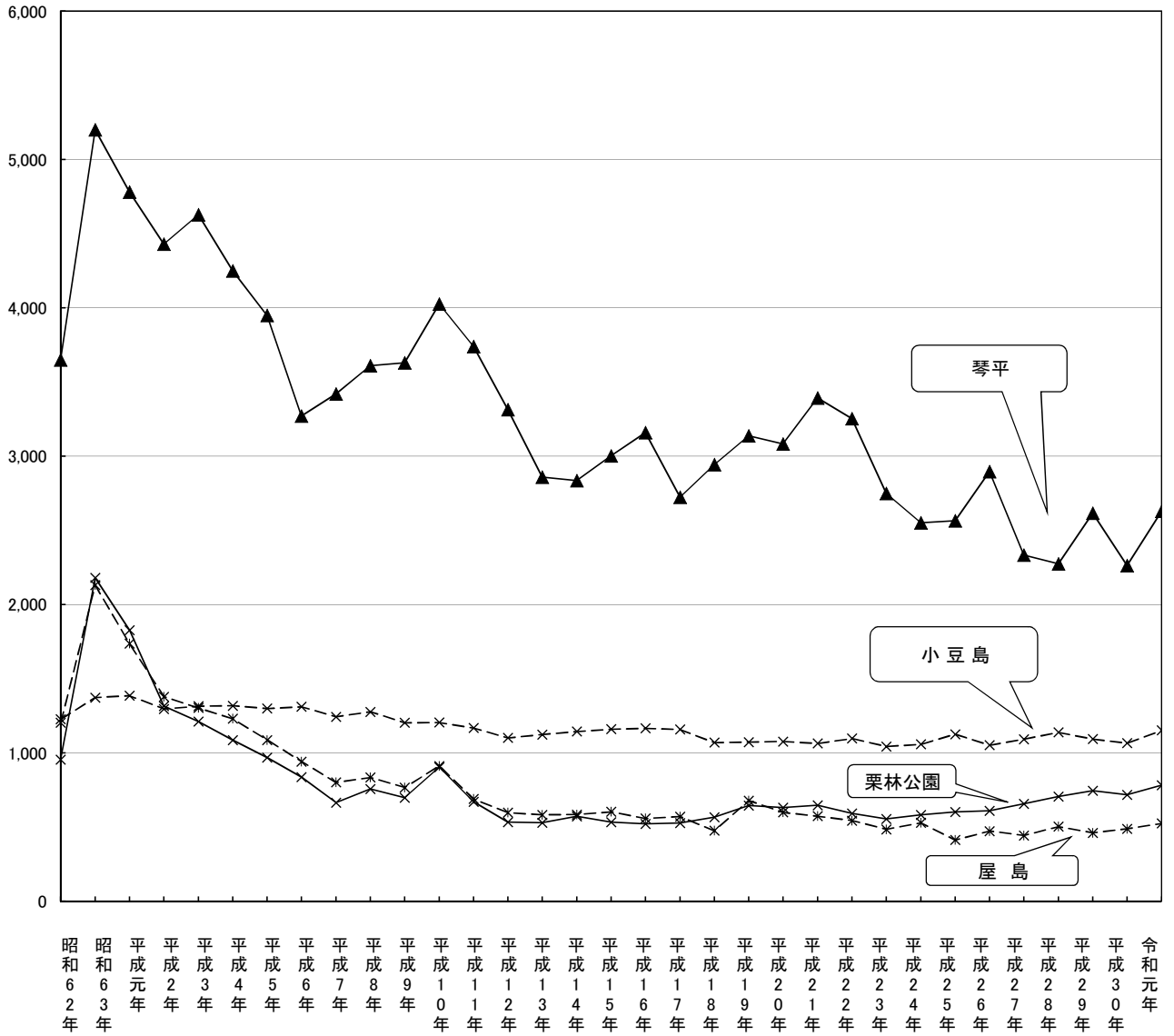
(単位: 円)

		宿泊費	飲食費	交通費	お土産代	入場料	その他	計
令和元(2019)年	県外宿泊観光客	10,886	4,521	4,023	3,654	906	411	24,401
	県外日帰り観光客		1,855	1,830	1,666	690	265	6,306
平成30(2018)年	県外宿泊観光客	10,604	5,221	4,370	4,242	978	408	25,823
	県外日帰り観光客		1,795	1,856	1,703	960	136	6,450

4 主要観光地入込客数

(1) 主要観光地入込客数の推移

(千人)



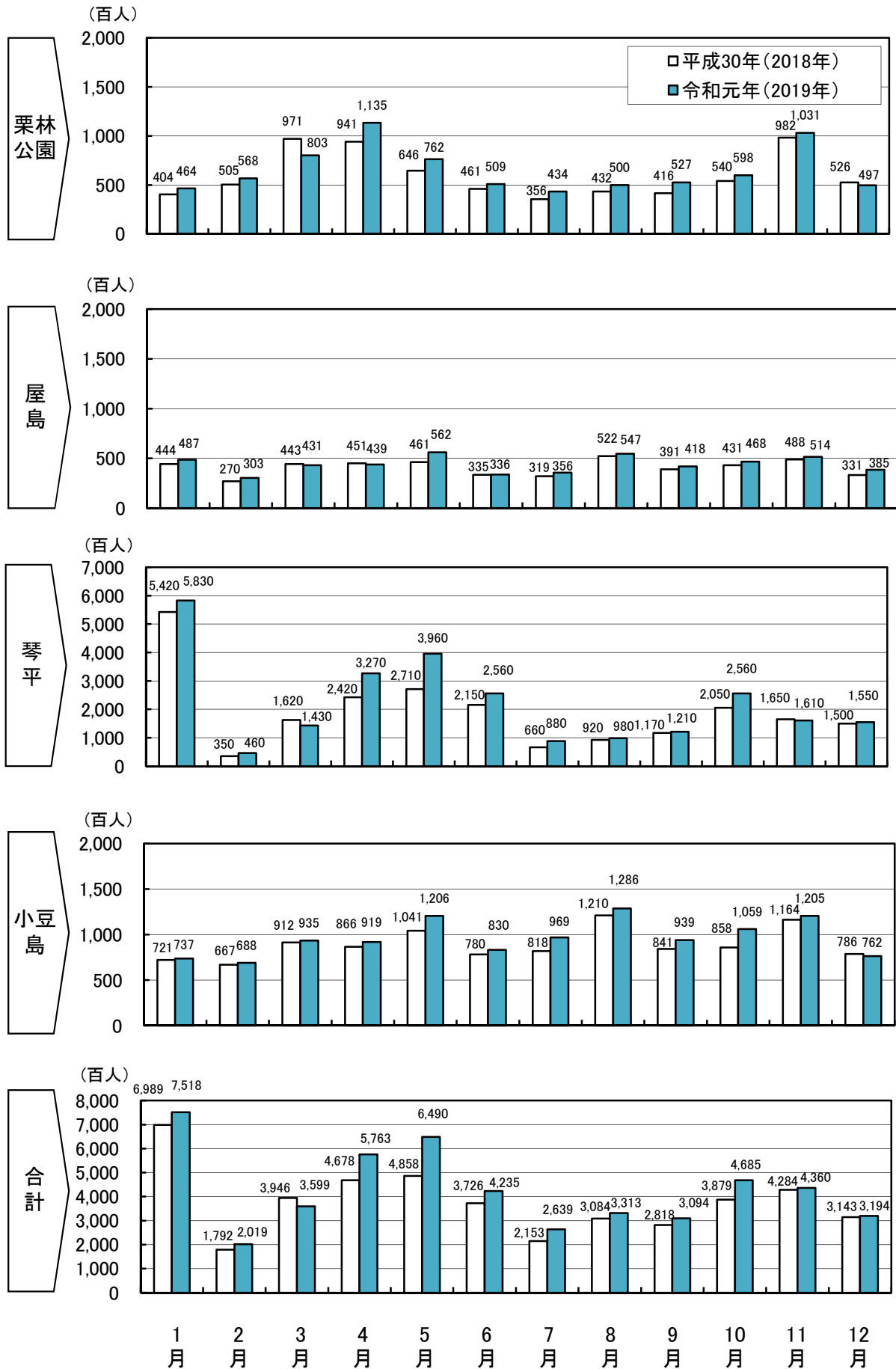
(2)主要観光地入込客数の推移(詳細)

(単位:千人)

観 光 地	栗 林 公 園	屋 島	琴 平	小 豆 島	計
昭和62年	955	1,203	3,650	1,227	7,035
昭和63年	2,180	2,132	5,200	1,373	10,885
平成元年	1,828	1,737	4,780	1,386	9,731
平成2年	1,316	1,379	4,430	1,297	8,422
平成3年	1,211	1,304	4,628	1,315	8,458
平成4年	1,086	1,231	4,250	1,318	7,885
平成5年	969	1,087	3,950	1,300	7,306
平成6年	838	942	3,270	1,312	6,362
平成7年	665	802	3,420	1,244	6,131
平成8年	756	835	3,610	1,277	6,478
平成9年	697	767	3,630	1,204	6,298
平成10年	903	912	4,026	1,206	7,047
平成11年	671	690	3,740	1,168	6,269
平成12年	534	598	3,314	1,101	5,547
平成13年	530	583	2,860	1,124	5,097
平成14年	573	585	2,836	1,145	5,139
平成15年	533	603	3,002	1,161	5,299
平成16年	522	558	3,160	1,166	5,406
平成17年	527	571	2,724	1,158	4,980
平成18年	567	476	2,943	1,070	5,056
平成19年	645	679	3,137	1,073	5,534
平成20年	632	600	3,083	1,077	5,392
平成21年	646	574	3,393	1,064	5,677
平成22年	592	544	3,254	1,098	5,488
平成23年	555	485	2,749	1,044	4,833
平成24年	583	529	2,552	1,059	4,723
平成25年	601	413	2,564	1,126	4,704
平成26年	610	473	2,897	1,053	5,033
平成27年	657	444	2,333	1,093	4,527
平成28年	706	503	2,274	1,139	4,622
平成29年	745	461	2,616	1,094	4,916
平成30年	718	489	2,262	1,066	4,535
令和元年	783	525	2,630	1,153	5,091
前年比 (%)	109.0%	107.4%	116.3%	108.2%	112.3%

※前年比は千人単位ではなく、人単位で計算した数値(12頁を参照)。

(3) 主要観光地月別入込客数



(4)主要観光地月別入込客数(詳細)

区分	栗林公園		屋島		琴平		小豆島		合計	
	人	前年 同月比	人	前年 同月比	人	前年 同月比	人	前年 同月比	人	前年 同月比
1月	40,444		44,369		542,000		72,139		698,952	
	46,429	114.8%	48,721	109.8%	583,000	107.6%	73,637	102.1%	751,787	107.6%
2月	50,519		26,965		35,000		66,694		179,178	
	56,754	112.3%	30,255	112.2%	46,000	131.4%	68,849	103.2%	201,858	112.7%
3月	97,070		44,337		162,000		91,182		394,589	
	80,243	82.7%	43,119	97.3%	143,000	88.3%	93,544	102.6%	359,906	91.2%
4月	94,117		45,061		242,000		86,596		467,774	
	113,514	120.6%	43,896	97.4%	327,000	135.1%	91,896	106.1%	576,306	123.2%
5月	64,610		46,088		271,000		104,113		485,811	
	76,223	118.0%	56,135	121.8%	396,000	146.1%	120,608	115.8%	648,966	133.6%
6月	46,113		33,524		215,000		77,968		372,605	
	50,836	110.2%	33,643	100.4%	256,000	119.1%	83,030	106.5%	423,509	113.7%
7月	35,558		31,866		66,000		81,815		215,239	
	43,403	122.1%	35,628	111.8%	88,000	133.3%	96,861	118.4%	263,892	122.6%
8月	43,239		52,174		92,000		121,024		308,437	
	50,020	115.7%	54,651	104.7%	98,000	106.5%	128,634	106.3%	331,305	107.4%
9月	41,600		39,147		117,000		84,076		281,823	
	52,710	126.7%	41,833	106.9%	121,000	103.4%	93,892	111.7%	309,435	109.8%
10月	53,986		43,097		205,000		85,769		387,852	
	59,775	110.7%	46,791	108.6%	256,000	124.9%	105,913	123.5%	468,479	120.8%
11月	98,196		48,839		165,000		116,407		428,442	
	103,154	105.0%	51,377	105.2%	161,000	97.6%	120,480	103.5%	436,011	101.8%
12月	52,596		33,093		150,000		78,588		314,277	
	49,698	94.5%	38,540	116.5%	155,000	103.3%	76,180	96.9%	319,418	101.6%
累計	718,048		488,560		2,262,000		1,066,371		4,534,979	
	782,759	109.0%	524,589	107.4%	2,630,000	116.3%	1,153,524	108.2%	5,090,872	112.3%

上段：平成30(2018)年入込客数

下段：令和元(2019)年入込客数

(参考) 令和元年度観光客アンケート調査 ((公社)香川県観光協会実施) の概要

○調査方法	： 調査員による対面聞き取り調査		
○調査対象	： 香川県内主要観光地（10箇所）の来訪者	16歳以上の男女個人	
○調査実施日	： 令和元年 6月 23日（日）	958	（386）サンプル
	8月 4日（日）	1,141	（449）サンプル
	11月 10日（日）	1,146	（512）サンプル
	令和2年 1月 26日（日）	1,015	
○調査サンプル数「（ ）内は観光実態調査」		計 4,260	（1,347）サンプル

調査結果の概要

1 観光客のプロフィール（香川県観光地点パラメータ調査）

(1) 性別・年齢

- ・「男性」46.6% 「女性」53.4%
- ・年齢構成は「30歳代」21.3%が最も多く、次いで「40歳代」20.8%、「50歳代」17.1%、「20歳代」16.8%、「60歳代」13.7%と続く。

(2) 居住地

- ・県外観光客割合は79.7%。内訳としては「近畿」30.8%、「山陽」21.2%、「四国（香川を除く）」19.8%、「関東」16.2%と続く。

2 県外観光客の香川県観光の動機（香川県観光実態調査）

(1) 香川県選択理由

- ・「讃岐うどん」44.6%、「歴史的な社寺仏閣」32.5%、「豊かな自然」30.2%、「アクセスがしやすい」20.5%と続く。

(2) 参考にした情報媒体

- ・「インターネット」42.4%、「クチコミ（友人・知人の話）」36.8%、「旅行雑誌」23.6%、「過去（香川県）の旅行経験」14.8%と続く。

3 県外観光客の観光実態（香川県観光地点パラメータ調査+香川県観光実態調査）

(1) 観光日程

- ・県外観光客は「1泊2日」が50.7%と半数以上を占め、次いで「日帰り」が31.5%と続く。
- ・県外観光客の県内の平均宿泊数は1.30泊となっている。

(2) 同伴者

- ・旅行人数は「2人」が37.2%と最も多く、次いで「4人」22.7%、「5~10人」16.2%、「3人」14.6%と続く。
- ・旅行人数が2人以上の同伴者は、「家族」が60.4%と最も多く、次いで「友人」32.0%となっており、その他は「職場・学校等の団体旅行」等となっている。

(3) 香川県への訪問回数

- ・「4回目以上」が44.1%と最も多く、「今回の旅行が初めて」31.4%、「2回目」13.0%、「3回目」11.5%と続く。

(4) 立寄り観光地点

- ・県内の立寄り観光地点数は「1地点」が49.1%と最も高く、「2地点」が23.9%、「3地点」が18.2%と続き、平均立寄り地点数は1.90地点となっている。

(5) 県内消費金額

- ・県外宿泊観光客の消費金額は24,401円、県外日帰り観光客は6,306円となっている。

(6) うどん店への立寄り状況

- ・76.7%の方が讃岐うどんを食べており、その方が立ち寄ったうどん店数の平均は1.67店となっている。

4 香川県を観光しての印象（県内及び県外観光客）（香川県観光実態調査）

(1) 満足度

- ・「大変満足した」が14.5%、「満足した」が55.2%、「やや満足した」が21.2%で、これらを合計した満足度は90.9%となっている。

(2) 満足度の理由（訪れた観光地についての感想）

- ・「自然・景色がよい」27.3%で圧倒的に高く、また、具体的な理由は挙げられていないが、「きれい、美しい」が6.5%、「よい、すばらしい、満足」が4.5%となっている。
- ・良くなかった点では、「トイレが汚い・少ない」が8.3%、「休憩場所が充実していない」が8.3%、「駐車場が不便・料金高い」が7.9%となっている。

(3) 再来訪意向

- ・「ぜひ来たい」が25.5%、「来たいと思う」が52.4%、「やや来たいと思う」が16.4%で、ほとんどが再来訪意向を示した。

(4) 香川県の魅力

- ・「讃岐うどん」が38.8%でトップであり、次いで「歴史的な社寺仏閣」が32.1%、以下「豊かな自然」が25.0%、「レジャー施設」が19.1%、「名所」が18.6%と続く。

(5) 期待や要望

- ・「交通インフラ」、「情報発信」、「施設の充実」に対する意見が多く寄せられた。
- ・「交通インフラ」については「交通のアクセスを良くしてほしい」「交通関係の料金を安くしてほしい」、「情報発信」については「もっとPRや情報を流してほしい」、「うどん以外にもPRしてほしい」、施設の充実については、「新しい観光地・施設の開発を望む」、「トイレの整備、充実」等の要望が多かった。